

課題図書入荷のお知らせ

2024年

全国学校図書館協議会主催2024年の青少年読書感想文
コンクール課題図書がみなと学園図書室に入荷されました。

みなと学園
図書委員

小学生低学年向け

<p>アザラシのアニュー</p>	<p>ごめんねでこい</p>	<p>おちびさんじゃないよ</p>	<p>どうやってできるの？チョコレート</p>
<p>さむい冬のある日。地球の北のほうにある海の氷の上で、タテゴトアザラシのあかちゃんがうまれました。おかあさんはあかちゃんに、アニューとなまえをつけました。アニューは、おかあさんのおちをのんですくすくそだちます。ある日、おかあさんがうみにでかけると……。</p>	<p>大好きなおばあちゃんと、少しの間いっしょに暮らすことになったはなちゃん。優しいおばあちゃんと過ごす時間はとても楽しかったけれど、いつもと違う生活にだんだんもやもやがたまってきて…。「おばあちゃんなんて、きらい！」と言ってしまったのはなちゃんは、「ごめんね」が言えるのでしょうか。</p>	<p>テンちゃんは身体の小さな女の子。周りの皆んなが子ども扱いするけど、いろんなことができるし、知っているのです。ある日、学校にマルくんという身体の小さな男の子が転校してきました。小さなマルくんにいじめっ子が近づきます。どうしよう…小さなテンちゃんはマルくんを助けようとする……</p>	<p>原料のカカオから板チョコレートができるまでを、豊富な写真としかけ画面を使いながら、順を追ってみていきます。原料が変化して食べ物になるふしぎ、そして社会の仕事にも目が向く絵本です。</p>

小学生中学年向け

<p>いつかの約束1945</p>	<p>じゃげむの夏</p>	<p>さようなら プラスチック・ストロー</p>	<p>聞いて聞いて！音と耳のはなし</p>
<p>「あたしは、関根すず9さい！」ゆきなとみくは、自分10歳だと言うおばあさんに出会い、共に一日町を歩き回ることに。後日、二人は意外な場所で彼女と再会する。残されたメッセージに込められた思いとは？</p> <p>いっしょに町を歩きまわり、語り合った、忘れられない夏の日。</p>	<p>四年生の夏休みにやりたいことを宣言した、筋ジストロフィーの親友。その願いのもと一致団結した少年たちの姿をみずみずしく描く。</p>	<p>約5千年前に発明されたストローは、なぜ今、問題になっているの？ ストローの発明と改良の歴史、使い捨てプラスチックが環境や海の生き物に与える影響、解決策など、SDGsを考え行動するためのノンフィクション。</p>	<p>音はふるえる空気の流れから生まれるんだって</p> <p>音はふるえる空気の流れ。大きな音は大きくうねり、高い音は細かくふるえています。左右の耳に届く音はわずかにズレていますが、脳はその差を手がかりに、音がする方向や、どんな場所で響いているのかを判断します。ふたつの耳で聞くことで、より立体的で、いきいきとした音の情景が描かれるのです。人間も動物も、日々、さまざまな音を聞きとり、記憶し、くらしに役立てています。オーディオに精通した著者が語る、音と耳のはなし。</p>

小学生高学年向け

			
<p>ぼくはうそをついた</p> <p>愛する人を助けたい——。戦後80年を前に、原爆の傷跡ののこるヒロシマ若年生のリョウタがたどる。</p>	<p>ドアのむこうの国へのパスポート</p> <p>作家の家には、なぞめいたドアがある。ドアのむこうには、特別なパスポートを持った人しか入れないという。クラスの子もたちは作家と手紙をかわしながら、パスポートやビザの申請といった課題にむきあううちに、仲間や自分をより深く知っていく。オランダの人気児童文学作家二人による、子どもたちへのエールに満ちた物語。</p>	<p>図書館がくれた宝物</p> <p>第二次大戦下、ロンドンから疎開した両親のいないきょうだいには、親代わりになってくれる人を探すというひそかな作戦があった！</p>	<p>海よ光れ!</p> <p>3・11被災者を励ました学校新聞</p> <p>東日本大震災の避難所となった小学校で、被災者といっしょに寝泊まりしていた子どもたち。何を感じ、そして自分たちに何ができるのかを考え取り組んだことは...子どもたちの思いをつぶさに伝える感動のノンフィクション。</p>

中学生向け

		
<p>ノクツドウライオウ 靴ノ往来堂</p> <p>あなたの人生を変える魔法の靴店！高いビルの中にちよこんとはさまっている小さな建物。くすんだ色のレンガ造りのこの店は、築100年のオーダーメイド靴店「往来堂」だ。店主は、靴職人の祖父。孫の夏希は、シューズデザイナーを夢見る中学生で祖父を尊敬していた。ある日、店の後を継ぐはずの兄が突然いなくなり、店は危機的状況となった。夏希は後を継ぐべきか悩める日々を過ごす。</p>	<p>希望のひとしづく</p> <p>オハイオ州の小さな町には、願いを叶えてくれるという井戸がある。中学一年生のライオンは、裕福な家の一人っ子アーネスト、幼なじみのリジーとともに、この井戸を見つける。そして、クラスメイトや町の人たちのさまざまな願いごとを知る。アーネストの亡くなったおじいちゃんが屋根裏部屋に遺していたものたちが、不思議な縁でいろんな人の手にわり、奇跡的にその願いがかなっていく。悩みや問題をかかえる人々が、ちょっとしたやさしさが救われていく、希望と愛でいっぱい物語。</p>	<p>アフリカで、バッグの会社ははじめました ~寄り道多め、仲本千津の進んできた道~</p> <p>目の覚めるような原色に、花や動物、サークル模様がデザインされていて、持つだけで心が華やいてくる——人気のバッグ・ブランド「リッチーエプリディ」を立ち上げた仲本千津さんは、いま注目の「社会起業家」です。</p>

高校生向け

		
<p>宙わたる教室</p> <p>定時制高校の教室に「火星」を作り出す——胸が熱くなる青春科学小説</p> <p>東京・新宿にある都立高校の定時制。そこにはさまざまな事情を抱えた生徒たちが通っていた。</p>	<p>優等生サバイバル 青春を生き抜く3の法則</p> <p>成績に一喜一憂する寝不足日々。さらに、はじめてのホントの恋まで! さあ、どうする?</p> <p>首席で進学校に入学してしまったジュノ。入学初日から生徒を成績でランク付けする学校のやりにかたに違和感を感じながらも、高校生活が始まる。父は田舎で病気の療養中。母は父についていき、叔父とふたりで暮らしている。</p>	<p>私の職場はサバンナです! 闘</p> <p>大好きな動物を守りたい——南アフリカ政府公認・唯一の日本人女性サファリガイドが伝えたい知られざるサバンナの動物たちの生態、環境保護の最前線、人と自然が共生するために大切なこと。</p>